

第1回全国武田の里サミット in 土佐（企画書）

平成24年8月5日
武田勝頼土佐の会

私たちの土佐には、名だたる戦国武将・武田信玄の四男・勝頼公が当時の土佐の武将を頼って土佐に落ちのび、その後、名前を変え活躍し、慶長14年（1609年）64歳で逝去された記録があります。これを“勝頼伝説”と称し、また根拠に2008年以降、土佐の山間から新たな歴史ロマンを発信しながら地域活性化を目指し、さらに全国的な他の“武田の里”の皆さんとの広域的なネットワークを形成してきました。

この2012年秋にはこれまでの活動のさらなるステップアップと今後、ともに全国的に広がる“武田の里”の繋がりをより高め、相互に地域活性化を検討していくために「第1回全国武田の里サミット in 土佐」を下記のとおり開催いたします。大変ご多用中とは存じますが、各地域からの熱き想いをもち寄って、このサミットをきっかけに共に“武田の里”として繋がりをさらに高めます。

また、このサミットと同時開催の第2回仁淀川こども祭りイベントも同時開催します。このイベントは、仁淀川流域市町村の団体や個人、行政などと連携した住民参加型のイベントで地場産品販売や土佐文化芸能披露など行うものであり、主催者である「仁淀川こども祭り実行委員会」と連携して本サミットを開催します。

（お問い合わせ先／事務局）

〒781-1501 高知県吾川郡仁淀川町大崎 340-1

武田勝頼土佐の会

会長 岡林照壽（おかばやし てるとし）

連絡先：TEL/FAX 0889-20-2003

E-mail: kindsea@shirt.ocn.ne.jp

携 帯：080-6392-5327

URL: <http://katsuyoritosa.web.fc2.com/>

<当事業は一部助成金と会費寄付金で賄っております>

郵便振替：武田勝頼土佐の会・口座番号 01640-0-132187

かつよりくん



第1回全国武田の里サミット in 土佐

1. 目的

全国の武田の里のつながりをさらに広め相互に地域振興していくために下記の目的のために行うものである。

1. 全国的な“武田の里”ネットワークの強化
2. “武田の里”をキーワードとした歴史伝説観光の推進
3. 各地域の課題や地域活性へ向けた情報共有とその活用の検討

このネットワークづくりの活動を通じて、お互いの連携と協働を模索し、全国的な武田の里ネットワーク観光が行われるきっかけをつくっていく活動とする。

2. 内容

以下の内容で実施する。

日時：2012年10月13日（土） 9：30～16：00

場所：高知県吾川郡仁淀川町大崎

内容：以下の項目を実施します。

1) 摺甲の礼&武者行列・鉄砲隊演武 9：30～12：30

<場所：大崎八幡宮境内・大崎小学校・吾川中学校>

この仁淀川町大崎を戦国時代の天正13年2月8日にタイムスリップさせ、武田勝頼が土佐へ落ち延び、その後、息子である後継者・信勝への世継イベント「摺甲の礼」を行う。これは武田家の嫡子が元服の際に世継ぎであることを家臣に公表する儀式のこと。（今回は大崎八幡宮祭神・武田王武大神に報告）

武田勝頼の役、武田家第21代当主「武田信勝」の役、又、烏帽子親として長宗我部元親の役、補佐役として香宗我部親泰・片岡光綱の役などを公募等して行う。

そのほか、“摺甲の礼”から引き続き、参加者を公募しての武者行列、鉄砲隊による火縄銃演武、親子甲冑コンテストなど仁淀川町を戦国ムード一色に染める。

土佐勝頼伝説の“摺甲の礼”（イメージ）と鉄砲隊



写真左：父・勝頼より次の後継者・信勝へ継承儀式“摺甲の礼”（画像右は大阪市松屋町の画像より）
写真右：武田の里フォーラムのイベントで火縄銃演武を行う鉄砲隊（2010年10月仁淀川町大崎）

◎ 撥甲の礼参加者リスト案（出演者は調整中）

- @ 武田家継承者 : 武田信勝役（土佐に伝わる武田家の末裔者）
- @ 土佐武田御館様 : 武田勝頼役（山梨県甲州市・武田家終焉の地）
- @ 烏帽子親 : 長宗我部元親役（高知県歴史民俗資料館）
- @ 奉行執行者 : 片岡光綱役（越知平家会片岡氏末裔）
- @ 招待参列者 : 「長宗我部元親隊」「長篠設楽原鉄砲隊」「丸亀鉄砲隊」
- @ 火縄銃祝砲 : 丸亀城鉄砲隊（讃州久米流古式砲術研究会）
- @ 参列諸氏 : 観光関係者、子ども甲冑隊（申込希望者）

2) 全国“武田の里”サミット 12:30～16:00

<場所：仁淀川町基幹集落センター二階会議室>

全国にある武田ゆかりの団体・個人から武田家ゆかりの言い伝え、土地々の伝説・伝承発表、情報共有を行い、交流を深めながら相互の地域活性化を検討したり全国ネットワーク観光の具体的な今後の活動など検討する。（パネルディスカッション形式）また、戦国時代における当時の土佐での武士同士の関係性、暮らし、戦などについての講演会も行い、戦国観光資源を改めて見直し再認識しよう。

武田の里サミットでネットワークを深める活動



全国に広がる武田の里をつなぎ、地域活性化を検討しよう

◎開会（武田勝頼土佐の会 あいさつ） 12:30～12:45 来賓挨拶 含む

◎宇宙桜“ひょうたん桜”贈呈式 12:45～13:00

桜の名所である有名な高知県仁淀川町の“ひょうたん桜”は土佐勝頼伝説ゆかりの木。今後の親睦と今後の武田の里のつながりの証として送る式典を行う。（関係団体は以下を予定）

- @ 群馬県東吾妻町「真田の里・あざみの会」
- @ 愛媛県今治市 「伊予武田同族会」
- @ 広島県祇園町 「祇園町商工会・プロジェクト武田山」

◎全国“武田の里”自己紹介PR 13:00～13:40

参加者代表1名登壇3分間スピーチでお国自慢(活動内容など)含め自己紹介し武田の里の団体間の相互の理解を行う。司会者と発表者によるトークで適宜進行します。(総合司会進行役兼コーディネーター:坂本世津夫氏 愛媛大学客員教授)

◎講演会 演題「戦国武田の女たち」 13:40～14:40

講師:女流作家 中津攸子氏(日本ペンクラブ会員・日本文学家協会々員等々)

<休憩 10分>

◎武田の里サミット 14:50～16:00

テーマ:私たちの誇り“武田の里”で地域活性化を考えよう!

(パネラー)

◆中津攸子氏(女流作家)

◆岡林照壽氏(武田勝頼土佐の会 会長(高知県仁淀川町))

◆高木智朗氏(武田勝頼新府にらさきの会 代表(山梨県韮崎市))

◆西森文明氏(元高知県地域支援企画員) ※ほか調整中

地域活性化の事例紹介、課題の共有、全国武田の里憲章(仮称)発表、次回開催地決定など地域活性化を目指す意見交換などを行います。

●主な参加団体(案)・・・今回声掛けさせていただいている団体は以下のとおり。

- ・山梨県韮崎市 「武田勝頼新府にらさきの会・韮崎武田旧温会」
- ・山梨県甲府市 「武田家旧温会」
- ・山梨県甲州市 「甲州市・武田勝頼公祭り実行委員会」
- ・長野県岡谷市 「由布姫・勝頼諏訪の会」
- ・愛知県新城市 「長篠設楽原鉄砲隊、設楽原を守る会」
- ・群馬県東吾妻町 「真田の里・あざみの会」
- ・広島県祇園町 「祇園町商工会・プロジェクト武田山」
- ・愛媛県今治市 「伊予武田同族会」
- ・高知県佐川町 「土佐武田末裔の会」
- ・高知県仁淀川町 「武田勝頼土佐の会」



終了後、勝頼ゆかりの玄蕃太鼓演奏とモチ撒き・レセプションがあります!

<レセプション 田舎バイキング1500円/人>同所16:30～19:00

☆本事業は下記の後援等をいただいて実施します。

協催:武田勝頼・新府にらさきの会(韮崎市)

後援:仁淀川町・仁淀川町商工会・高知新聞社・RKC高知放送・KSSさんさんテレビ・エフエム高知
KUTVテレビ高知・仁淀川流域郷土文化芸能連絡協議会

助成:仁淀川流域交流会議流域活性化事業

応援:富士の国やまなし国文祭応援事業